

## 医療法人ながえ会庄原同仁病院の病床削減計画について

(病床機能分化・連携促進基盤整備事業の活用)

令和 8 年 3 月 12 日

## 1. 計画の概要・目的

今後、備北地域の人口は減少し患者数も減、またそれに伴う医療人材も不足し必要な人材の確保が困難となることが予想される。よって人材に余裕のある時期に、現在 60 床の療養病床(慢性期)を 10 床削減したうえで、病院が継続するため以下の病棟づくりを目指す。

- ① 病床削減に伴いスタッフステーションの配置を見直し、病棟内の視認性および動線の改善を図ることで、患者の重症度や看護必要度に応じた病床配置を行いやすい病棟とする。  
これにより、重症度の高い患者をスタッフステーション近傍に集約した管理が可能となり、迅速な観察・対応が行える体制を整える。また、設備配置や配置上の理由による入院受け入れ困難事例の減少を図り、ベッドコントロールの円滑化に繋げる。
- ② スタッフが働きやすい病棟づくり  
休憩室の充実・作業効率の上がるスタッフステーション（電子カルテ導入など）
- ③ 患者様・ご家族にとってよりよい環境を提供する。

## 2. 病院の基本情報

- ・医療機関名 庄原同仁病院
- ・開設主体 医療法人ながえ会
- ・所在地 庄原市川北町字久井田 890 番地の 1
- ・許可病床数 60 床
- ・病床の種別 療養病棟入院基本料 1
- ・病床機能別 慢性期
- ・診療科目 内科

## 3. 病床の利用状況

令和 6 年度 病床利用率 79.30%

令和 7 年度(現在平均) 病床利用率 79.70%

将来患者推計：病床利用率が 80%程度(48 床前後)のため、今後満床(60 床)近くになる見込みはない

## 4. 病床削減の基本方針

- 不要となった病室等を他の用途への変更について  
8 床はスタッフステーションとして改装  
2 床は談話室・家族控室として利用
- 病床削減までのスケジュール(予定)  
工事着手 2026 年 9 月 工事完了 2026 年 12 月
- 病棟機能内訳  
療養病棟入院基本料 1 60 床→50 床

## 5. 活用する補助金(予定)

- ・病床機能分化・連携促進基盤整備事業(地域医療介護総合確保基金)  
医療機関の事業縮小に係る事業 施設整備